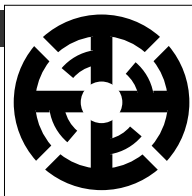


（昭和46年11日3日制定） ◆町章

町章には「上」を4つ用い、それら4つが円になっています。「上」は上里町の「上」、そして地図上で埼玉県の最も「上」に位置することから用いられました。

また、4つの「上」は、上里町が七本木村、神保原村、長幡村、賀美村の4つの村の合併によりできたものであるということからであり、それらで作っている形「円」には、人の和と円満という意味が込められています。



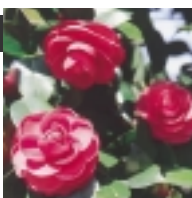
（昭和59年10月1日制定） ◆上里町民憲章

わたくしたちは、この町を愛しこの町の町民であることに誇りをもち、緑と太陽のある住みよい上里町をつくるためこの憲章を定めます。

- 一 きまりを守り明るい町をつくります。
- 一 健康で心豊かな町をつくります。
- 一 自然を愛し美しい町をつくります。
- 一 幸せにみちた活力ある町をつくります。
- 一 文化を高め魅力ある町をつくります。

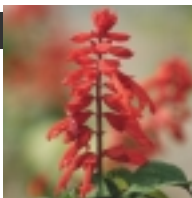
（昭和52年8月26日制定） 町の木◆八重樫

「樫」は、慎み深い奥ゆかしさと凜としたプライドの高さを感じさせます。その中でも「八重樫」は、多くの人の手によって育まれた品種で、町中の人々の協力により、誇り高く進む町の姿を表しています。



（昭和52年8月26日制定） 町の花◆サルビア

夏から秋にかけて、長期にわたって花壇を彩り広く人々に親しまれているサルビア。この花のように広く人々に親しまれるようにとの意味がこめられています。サルビアはブラジル原産のシソ科の花で、ラテン語で「安全」「救う」という意味があり、薬用としての意味が語源です。また、花言葉の「燃える思い」とは、サルビアの燃えるように紅い色合いからきたもので、活力にあふれた夢のある上里町の発展を表しています。



第4次 上里町総合振興計画

平成19年3月 上里町

平成19年3月 上里町

人と自然が響きあう
ハーモニーガーデン上里

第4次 上里町総合振興計画